

～1年間を振り返り、次年度への礎を築く～

# 需要予測の振り返りと 次年度アクション策定セミナー

## 開催日程

両日とも  
ご参加ください

1日目【集合開催】

2024年11月13日(水) 15:00～17:00

※17:00以降も  
ご質問等への対応可能

2日目【オンライン開催】

2024年12月4日(水) 13:00～17:00

## 参加対象

需要予測に関する業務に携わるリードプランナーやマネージャーの方など

需要予測をS&OP(Sales and Operations Planning)プロセスを通じて、企業の意思決定に有効活用するためには、各社に最適な切り口から、計画と実績のギャップの定期的な振り返りと、この分析結果に基づく需要予測の高度化アクションを策定することが必要です。

しかし、実務においては日々の対応に追われ、振り返りやアクションの策定を思うように実施できなかったり、どのように実施すればよいか分からないといった問題があるのではないのでしょうか。

本セミナーでは、**需要予測における年次の振り返りと次年度アクションの策定を実施するうえでのポイント**を解説するとともに、皆様が実際の業務で使用しているデータを用いて「年次の振り返り」と「次年度アクションの策定」を行っていただきます。

## こんな方に

## オススメ

- ✓ 日々のオペレーションやトラブル対応に追われ、年次の振り返りができていない
- ✓ 年次の振り返り結果を次年度アクションの策定に活用したいが、やり方が分からない
- ✓ 計画値・実績値の振り返りや次年度アクションについて、専門家のレビューがほしい
- ✓ 自社のデータを用いて実践的な演習をしたり、他の参加者の演習結果を聞いてみたい

## プログラム

### 事前準備: 自社の需要予測における計画・実績データの整理

- 業務で使用されている計画値や実績値等のデータをご準備のうえ、1日目講義時にご持参いただきます。

✓ご準備いただいたデータをもとに、1日目の演習に取り組んでいただきます。  
✓ご準備いただいたデータの他参加者への共有は行いません。

※お申し込み締切日: **2024年11月6日(水)**  
お早めにお申し込みください。

### 1日目: 年次の振り返りと次年度アクション策定のポイント

※集合開催(日本ロジスティクスシステム協会 会議室)

#### 【解説】

- なぜ需要予測の結果を振り返ることが必要なのか
- 年次の振り返りを行うためのフレームワーク紹介
  - ✓ 年次の振り返りにあたって集約すべき情報
  - ✓ 年次の振り返りから次年度アクション策定への繋げ方

#### 【演習】

- フレームワークに沿った「振り返り」と「次年度アクション策定」

✓演習は1日目終了後も、宿題として2日目までに取り組んでいただきます。

### 2日目: 演習結果の発表とフィードバック

※オンライン開催(Zoom)

- 「振り返り」と「次年度アクション策定」結果の発表
- 講師からのフィードバック
- 参加者間での意見交換

✓発表は演習で用いるフレームワークに沿って行っていただきます。  
✓演習結果の発表において、詳細なデータ等の開示は求めません。

※プログラムは変更となる場合があります。

## 講師プロフィール

### 山口 雄大 氏 (やまぐち ゆうだい)

青山学院大学 グローバル・ビジネス研究所 プロジェクト研究員  
NEC 需要予測エヴァンジェリスト



東京工業大学卒業。同大学院社会理工学研究科修了。同イノベーションマネジメント研究科ストラテジックSCMコース修了。早稲田大学大学院経営管理研究科修了。

化粧品メーカー資生堂で需要予測、S&OPグループマネージャーを担当した後、青山学院大学非常勤講師(SCM)などを経て現職。「需要予測相談ルーム」や「#山口雄大の需要予測サロン」を通じてS&OPに関する研究知見や企業事例の考察などを発信している。

コンサルティングファームやメーカー等の需要予測アドバイザーを兼務。Journal of Business Forecastingや経営情報学会などで需要予測に関する研究・論文を発表。ウェブサイト「ビジネス+IT」や専門誌「LOGISTICS SYSTEMS」に需要予測テーマのコラムを連載中。著書に、『企業の戦略実現力』(共著・日本評論社)などがあり、2024年8月に『サプライチェーンの計画と分析』(日本実業出版社)を上梓。

本セミナーは日程により開催形式が異なりますのでご注意ください。

1日目…11月13日(水):集合開催(JILS会議室)、2日目…12月4日(水):オンライン開催(Zoom使用)

## ■オンライン受講時のお願い■

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会(以下「主催者」という)が定める「JILSオンライン研修受講にあたってご承知いただきたいこと」(URL <https://bit.ly/346E1Ag>)と、以下の事項の内容をお読みいただき、内容についてご理解、ご承諾のうえお申込みください。

- 以下の条件を満たしたPC等をご準備ください。
  - ・ Zoomクライアントをインストールしていること。
  - ・ マイクの使用ができること。
  - ・ Microsoft Office(Word・Excel・PowerPoint) が使用できること。
- 本セミナーの受講者は申込時に登録した受講者に限定し、1人1台のデバイスでご参加ください。
- 主催者に起因する事由や不測の事態により通信が中断した場合は、録画した本セミナーを期間限定で配信します。
- 受講者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。
- 本セミナーの録画、録音、撮影は禁止します。
- 受講者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の受講を中止させることがあります。

## ■参加料■

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会会員

参加料 49,500円 (税込/1名)

会員外

参加料 60,500円 (税込/1名)

## ■参加申込方法■

WEBの場合

当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。

HOME

事業案内

教育研修

セミナー

※当協会のホームページは <https://www1.logistics.or.jp/>

または「JILS」で検索してください。

FAXの場合

参加申込書に必要な事項を明記のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。

【お申し込み締切日】

2024年11月6日(水)

※開催間近のお申し込みについては、事務局へお問い合わせください。

## ■参加定員■

10名 ※最少催行人数 4名

## ■参加料支払い方法■

- WEB請求書で請求いたします。
- WEB請求書は原則として参加者のE-mail宛に送付いたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
- WEB請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- お支払いは、原則として開催前日までにお願いいたします。(開催後になる場合は、参加申込書の支払予定日欄に明記してください。)
- 振込手数料はお客様にてご負担願います。

【キャンセル規定】

開催7日前～前々日(開催日を含まず起算)……参加料(消費税を除く)の30%  
 開催前日および当日………参加料(原則として消費税を除く)の全額  
 ※参加申込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。

## ■問い合わせ先 / 会場■

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 業務管理部  
 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディアム3階  
 E-mail: [shien@logistics.or.jp](mailto:shien@logistics.or.jp)

# 参加申込書

参加申込FAX

03-3436-3190

需要予測の振り返りと次年度アクション策定セミナー

開催日:2024年11月13日(水)・12月4日(水)

フリガナ  
会社名・事業所名

協会会員

参加料のお支払いが開催後になる場合は明記ください。

会員外

支払予定日: 月 日 予定

フリガナ  
氏名

所属・  
役職名

所在地:〒

—

TEL.

—

—

都道  
府県

FAX.

—

—

e-mail.

協会への連絡事項

受付日

請求日

請求書NO

個人情報の取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー(<https://www1.logistics.or.jp/privacy.html>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本講座に関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内にお送りする際に利用させていただきます。